

先進的モバイルを活用し 博物館と連携した環境調査活動

申請者 シャープ株式会社
契約者 シャープシステムプロダクト株式会社
連絡担当者 つくば市教育委員会 毛利指導主事

概要

次世代モバイルを環境調査活動におけるツールとしての活用

(環境調査活動 , 教室・理科室 , 博物館・他校との連携)

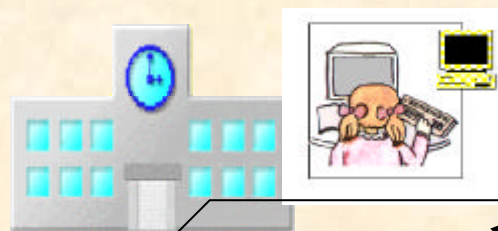
ネットワーク上にある環境指標生物デジタルコンテンツの活用

上記の実践を行うための教職員研修の実施
(校長研修 , 学校IT教育推進訪問)

全体のイメージ

牛久市小中12校

つくば市小中21校



環境の共同掲示板

Eメールで共同掲示板に送信

検索

校外学習での活用

その場で撮影、コメントの送信

その場で検索し調べる



STUDY
NOTE

牛久市自然観察の森

つくば市、牛久市教育委員会

つくば市昆虫館



目的・ねらい

環境調査活動を行う上での問題点

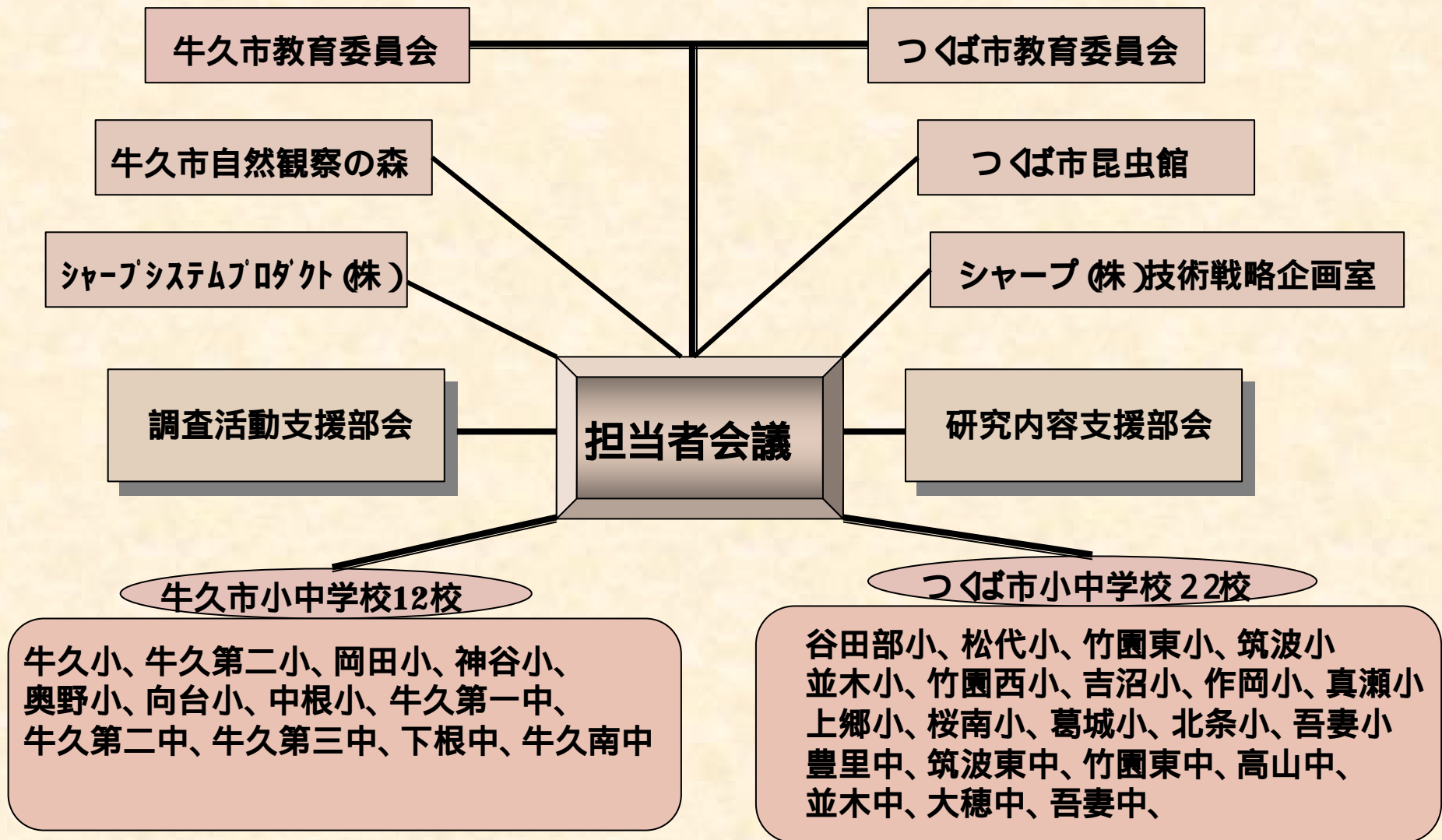
外部人材と連絡できない、生物を上手に撮影できないなど

これらを解決するために、モバイル（デジカメ付 PDA）および「環境指標生物デジタルコンテンツ」を利用することを考えた。

【利点】

- ・博物館や地域の方にデジカメ付 PDA で撮影した画像やデジタルコンテンツをもとに具体的な質問や相談ができること
- ・無線 LAN 付 ノートパソコンに導入したグループウェアを使うことで他校の児童生徒と具体的な情報交換ができること

実施体制



自己評価の方法について

- 実証実験を行う教師児童生徒へのアンケートの実施を行う
- ホームページにアップしたデータを教員に閲覧してもらい、使いやすさや有効性のアンケートを実施する。
- 上記の結果をもとに研究実践やホームページの登録方法の改善を行う

成果について

- モバイルを使った環境調査方法について
(ハード面)
- グループウェアを使った共同学習の進め方
(運用面)
- 実際の環境調査や共同学習の実践 (実践面)
- 上記を行うための教員研修の持ち方 (方法)

成果の普及方法

- つくば市教育委員会指導課のWEBサーバー (40GB以上) に実証実験の過程や成果, 調査研究の成果を随時掲載する。
- 閲覧者は, そのデータを自由にダウンロードして利用することができるようにする。すでに, そのためにデータを更新する要員をすでに配置済みである。
- ホームページURL:
<http://www.tsukuba.ed.jp>